

## 平成30年11月定例教育委員会 会議録

1 日 時 平成30年11月27日(火) 開 会 午後 1時30分  
閉 会 午後 3時00分

2 会 場 茅野市役所 705 会議室

|        |          |       |        |       |
|--------|----------|-------|--------|-------|
| 3 出席委員 | 教育長      | 山田 利幸 | 同職務代理者 | 矢崎 靖雄 |
|        | 教育委員     | 濱 勝之  | 教育委員   | 永嶋 陽子 |
| 出席者    | 生涯学習部長   | 平出 信次 | こども部長  | 牛山津人志 |
|        | 学校教育課長   | 有賀 淳一 | 幼児教育課長 | 五味留美子 |
|        | こども課長    | 五味 健志 | 生涯学習課長 | 藤森 隆  |
|        | 文化財課長    | 両角 勝元 | 中央公民館長 | 矢島喜久雄 |
|        | スポーツ健康課長 | 中村 浩明 | 教育総務係長 | 渡辺 雄一 |
|        | こども係長    | 今井 明彦 | 生涯学習係長 | 伊藤 研一 |
|        | 教育総務主事   | 牛山 紘貴 |        |       |

4 傍聴者 3名

# 1 1 月定例教育委員会次第

日 時 平成30年11月27日（火）午後1時30分から

場 所 市役所 705会議室

## 1 開 会

## 2 前回会議録の承認

## 3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

## 4 議 案

（1）市議会12月定例会一般質問について

（2）市議会12月定例会に提出される予定の議案について

## 5 検討事項

（1）教育大綱の見直しについて

## 6 その他

（1）市議会12月定例会に提出される予定の議案（条例改正関係）について

（2）中大塩保育園及び宮川第二保育園の大規模改修工事について

（3）中学校台湾交流事業について（報告）

次回定例教育委員会日程について

12月27日（木）午後9時30分「704会議室」

（事務局会議 12月14日（金）午前9時00分「704会議室」）

## 7 閉会

教育長

只今から、11月定例教育委員会を開催します。

10月の会議録の確認をします。何かありますか。

全委員

異議なし。

教育長

それでは、報告事項1に入ります。

1日に永明中学校で街頭啓発運動がありました。小学校の時に挨拶運動を経験した子どもたちが中学3年生となり、雰囲気は少し変わってきていました。中学生がハイタッチをしたりと、緊張がほぐれてきており、小中の子どもが同じ仲間であるという感じができました。

県教育委員会との学力向上懇談会があり、今年は金沢小学校を中心に学力向上のための加配1名いただいております。その成果を確認する会でした。宮川小学校、金沢小学校では全国学力試験ではかなり伸びてきています。

台湾交流のお迎えがありました。

2日に中大塩保育園の公開保育がありました。大変素晴らしい保育でした。保育士の先生と子どもの心が一つになっており、お互いが目を合わせただけで、子どもが何をしたいのか保育士が感じて、適切な支援をしてくださっていました。

3日に早起き野球閉会式、諏訪地方小学生バレーボール大会開会式がありました。

多留姫の会餅つき大会があり、去年と違ったところは親子連れの子どもの参加がとて増え、また市外からの参加も増え、非常に楽しい会となりました。

5日に縄文科の公開授業が玉川小学校でありました。自分の生き方、自分たちの社会をどのように繋いでいくかというところが視点となっています。このあたりも来年、再来年の一つの目標に繋がればと思います。

6日に女団連の集いがあり、泉野教育について私のほうから15分程度、泉野小学校校長先生から15分程度発表をさせていただきました。地域に密着した地域のための教育の原点が泉野教育です。藤森省吾先生についてPTAの懇談会で配った資料には昭和19年の文書でしたが、今とほとんど変わらない内容で、藤森先生も非常に苦勞されたことが読み取れました。

7日に市校長会、図書館協議会がありました。

8日から10日まで小中一貫教育があり、岩手県の大槌町へ行ってきました。遠方ということで、1日目は仙台で一泊し、2日目に大槌町へ到着しました。3日目のお昼前に大

槌町を出発して帰ってきました。ご存知のように3・11で町人口1万4千人のうち、2千人近い人が亡くなりました。町役場で生き残った幹部職員は総務課長と教育長ということでした。そのような中で町の復興をかけて小中一貫教育をおこなっています。先生と子どもたちが明るく前向きに行っている姿は私たちにはかなわないものがあります。ただ、一方で注意してみると、復興が半分も進んでおらず、貧富の差が問題として出ています。小中一貫教育のテーマとして挙げられていませんでしたが、子どもたちの心のケアや貧困などの問題をどのように乗り越えていくかという工夫が至る所に散りばめられており、たいへん勉強になりました。

12日に高校教育課・総文祭お礼来訪と諏訪市町村教委連絡会がありました。

13日に伊藤慎男さんが20年近い青少年活動に対して県から表彰され、報告に来てくださいました。

調べ学習コンクールの表彰式があり、200以上ある作品の中から選抜されました。

14日に授業づくり研究会があり、これは私自身が個人的に若い先生に自由参加していただいているものです。夜に1時間から1時間半で勉強会を行っています。自分の考えてきたことを後輩に伝えていこうと思います。

16日にタイムカプセルの収蔵式がありました。幼保小中の子どもたちが収めました。あと10年後にはがきが届くと思います。

4中学校で路線バスの横に貼るデザインの表彰式がありました。

17日に英語スピーチコンテストがあり、すばらしいスピーチを聞くことができました。サマーキャンプもおこなっていますが、来年度はサマーキャンプのあり方、授業でどのように支援していくかというところで、子どもたちの英語の幅をさらに広げていきたいです。ボランティア的な参加も考えていきたいです。

18日に男女共同参画社会推進大会と読み一む in ちの講演会がありました。

19日に茅野高校校長と市長との懇談会がありました。

20日に多留姫の会で来年度へ向けての市長さんへの提言がありました。

21日に愛してるぜ茅野ミーティング打合せがあり、12月2日に行われるのでお願いいたします。新しい企画を入れました。

尖石のこれからについて打ち合わせがありました。

税の作文表彰式がありました。

23日に創意工夫展の表彰式がありました。108点の作品が出ています。非常に良い作品でした。

スケートリンク開場式がありました。

27日の本日は北山保育園、小泉保育園の鍵の引き渡し式がありました。業者の方とお話しする機会があり、新築にするよりもリノベーションは技術力が無ければ難しいということをおっしゃっていました。子どもたち、リノベーションされた園舎で思う存分活動すると思います。

30日にPTA生徒指導連絡会があります。

報告は以上となります。

次に報告事項第2号、各課から12月の行事予定について報告をお願いします。

[各課から12月行事予定について報告]

資料（報告2号）

教育長

次に報告事項第3号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

[生涯学習課、スポーツ健康課から教育委員会共催・後援について報告]

資料（報告3号）

教育長

報告事項についてご質問等ありますか。無いようですので次に移りたいと思います。

議案第1号「市議会12月定例会一般質問について」をお願いします。

こども部長

議案第1号の資料をご覧ください。

12月定例会に出される一般質問の内容についてご説明します。

今回は8名の議員さんより質問をいただいています。

発言順序3番の矢島正恒議員より3番の「こどもの居場所」の必要性和求められる支援体制等について3項目の質問をいただきました。1つ目が子ども家庭総合支援拠点「育ちあいの」の取り組み状況と今後の目指す支援の在り方について。2つ目が子ども食堂や学習支援などを通した子どもの居場所づくりの推進について。3つ目がグローバル化時代に対応する英語教育の更なる推進についてです。

続いて発言順序6番の伊藤玲子議員より9番の認知症対応策について質問をいただきましたが、主に地域福祉の関係になります。1点教育委員会関係では小中学校での認知症教育の推進についての内容となります。

続いて質問番号10番の子どものスマホ依存について3項目の質問をいただきました。1つ目が小中学校児童生徒のスマホ・携帯所持の実態について。2つ目が「携帯、インターネットを正しく安全に使うために」の冊子の活用状況について。3つ目が課題と今後の取り組みについてです。

続いて発言順序8番の小池賢保護議員より質問番号13番の森林を支える仕組みづくりについて質問をいただきましたが、主は産業経済部の関係となります。教育委員会関係については1点、森林づくりを支える教育活動についてご質問をいただきました。

続いて発言順序9番の伊藤正陽議員より質問番号16番の教職員の多忙化解消対策について4項目の質問をいただきました。1つ目が市教委の多忙化解消への取り組みはどうか。

また、学校がどう変わったか。2つ目が国が示した教員の働き方改革について。3つ目が多様化する子どもへの指導について。4つ目が新たに始まった小学校英語教育への補助指導員増についてです。

続いて発言順序10番の長田近夫議員より質問番号17番の小中学校における児童生徒の教育環境について4項目の質問をいただきました。1つ目が児童生徒が持ち帰る教材等の現状について。2つ目が生徒児童が背負う通学用かばんが与える影響について。3つ目が各種支援員の現状について。4つ目が文科省が進めるスクールサポートスタッフの取り組みについてです。

#### 生涯学習部長

発言順序11番の両角秀喜議員より質問番号19番のこれからの地域づくりについて3項目の質問をいただきました。1つ目が生きる力の育み方について。2つ目、3つ目に関しては、持続可能な観光についてと素朴な田舎暮らしを紹介する地域戦略について質問をいただきました。これについては、教育委員会の生きる力とはどういうものなのか。どのような取り組みをしているのか。自然体験を通しての活動・体験というものが自然共生社会の中で生きることを学ぶ育ちが大切と考えているが、幼稚園・保育園・学校・生涯学習の各団体においてどのような取り組みがされているのかということを知りたいという事でした。それに伴い、自然体験をどう観光と結びつけ、田舎暮らしに繋げようとしているのかという事を展開していきたいという事でした。

#### こども部長

続いて発言順序16番の山岸正衛議員より質問番号28番の子どもの頃から木に親しむ教育について3項目の質問をいただきました。1つ目が木育の現状について。2つ目が木を使った授業等について。3つ目が環境絵本の活用についてです。

続いて発言順序17番の望月克治議員より質問番号30番の選挙の投票率についてです。こちらは主に選挙管理委員会への質問となりますが、その中で1点、学校では主権者教育をどのように行っているかという質問をいただきました。

一般質問の関係は以上となります。

続いて議案第2号の資料をご覧ください。

こちらは報告第11号の専決処分の報告についてと議案第76号の平成30年茅野市一般会計補正予算（第6号）についての2点について説明をさせていただきます。

資料3ページ4番をご覧ください。専決処分年月日が平成30年8月30日で損害賠償の額が41,040円となります。事件の概要については、平成30年8月2日正午頃、玉川地区コミュニティーセンター駐車場において、草刈作業中に刈払機により跳ねた石が、駐車場の被害者車両に当たり、車両右側後部窓ガラスに損害を与えたものとなります。示談は成立し、お金の支払いは既に完了しております。

続いて補正予算についてご説明をさせていただきます。茅野市一般会計補正予算書（第6号）の資料1ページをご覧ください。

第1条、歳入歳出予算の補正として、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ144,420千円を追加し、歳入歳出それぞれ25,405,197千円とするというのが今回の補正予算の概要となります。

教育委員会関係箇所をご説明させていただきます。

20ページをご覧ください。歳出では民生費2項児童福祉総務費の職員の人件費補正となります。補正額は18,326千円の補正増となります。

その下になります保育所費の中の人件費が60,147千円の補正減をさせていただきました。

その下になります事業の病児・病後児保育支援事業費については17,258千円の補正増となります。この内容については現在、塚田医院に併設されているおやすみ館が来年で業務終了となります。そのため、新しい施設を建設するため、中央病院の横に甲地確保と施設の設計業務の委託を行うための補正増といった内容になっています。

その下になります12事業の保育所施設整備事業費ですが、68,861千円の補正増となります。こちらは来年の夏までに保育園にエアコンの設置をする費用となっています。

続いて24ページをご覧ください。教育費の5項生涯学習費の補正となります。3目の少年教育費10事業学童クラブ運営事業費で2,428千円の補正増となります。内容については、学童クラブ4施設の増設に関わる経費となっています。この後、条例改正のところで内容について詳しくご説明させていただきたいと思います。

続いて歳入についてご説明させていただきます。

12ページをご覧ください。14款国庫支出金の中の民生費国庫補助金を809千円の増となります。

その下になります15款県支出金の中の2民生費県補助金809千円の増となります。こちらについては学童クラブの改修に関わる補助金といった内容となっています。

その下になります21款市債の民生債が68,800千円の補正増となります。内訳については保育所改修事業債として55,000千円、保育施設整備事業債が13,800千円となっています。エアコン設置に関するもの、病児・病後児保育施設整備事業債について借金をさせていただくという事です。

続いて6ページをご覧ください。債務負担行為の補正についてです。債務負担行為については行政用語となり、聞き慣れないかと思いますが、将来に亘る債務を負担する行為という言い方をされています。今回お願いするものは、来年度行う工事を今年度発注させていただき、今年度中に工事の準備をお願いする経費となります。その負担する経費の上限を定めて、明らかにするために行うものとなっています。追加するものに関しては、表の一番下にあります、運動公園グラウンド整備事業で18,800千円。変更するものとして保育所施設整備事業で530,000千円を611,000千円に変更となります。こち

らの内容については来年度リノベーションを行う中大塩保育園と宮川第二保育園に関わる改修経費を増額させていただく内容となります。

続いて7ページをご覧ください。地方債の補正ということで、保育所空調設備整備事業で55,000千円、病児・病後児保育施設整備事業に13,800千円ということで利率、償還の方法について記載させていただきました。

補正予算については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

続いて検討事項1「教育大綱の見直しについて」をお願いします。

学校教育課長

教育大綱の見直しについて、8月に総合教育会議を開催し、その中で教育大綱の見直しということが議題として挙げられています。その時にいただいたご意見等や事務局で検討した内容等を踏まえて、お手元に資料をお配りさせていただきました。これで決定ではありませんが、ここから更にご意見等をいただき、最終的には2月の総合教育会議で詰めていくといった予定となっています。本日これをご覧いただき、教育長さん教育委員さんのご意見を頂きたいと思えます。

変更点は赤字で修正されていますので、変更点を中心にご説明させていただきたいと思えます。

表紙については、今まで長野県が入っていたものを通常の茅野市・茅野市教育委員会に修正したものととなります。

1ページでは大綱策定の趣旨について、子育て・教育・文化に関する計画を含めとあるところを分野別計画に見直しました。こちらは第5次茅野市総合計画との整合性を図るために文言を入れさせていただきました。

5ページをご覧ください。子ども・家庭への支援・応援の5子どもたちの言葉と心を育むでは、今まで「幼児期」だったところを「乳幼児期」に修正をしました。

6健やかな体を育むでは、「生活が豊かで便利となった社会の中で、幼児期に体を動かす機会の減少や、食の多様化による食習慣の乱れなどから、子どもの成長にも大きな影響を及ぼすことが懸念されます。保育所等で運動遊び、自然体験、食育活動を積極的に取り入れることにより、運動能力やコミュニケーション能力の向上を目指し、丈夫な体と心を育みます。」と変更をしました。

6ページをご覧ください。基本方針2「次世代を担うひとづくり」の1確かな学力を育むでは、『生きる力』を育む教育を推進するためには、子ども一人ひとりが確かな「学力」を身につけることが重要です。そのために、これまで実践してきた学校図書館を活用した調べ学習やこどもたちの発達に応じた学び合う力「共同の学び」のさらなる推進で、基礎



的・基本的な知識・技能の習得に加え、質の向上を目指します。現代社会は、情報化の進歩により世界が身近なものになっています。子どもたちには、グローバル化された社会に対応するための生きる力が求められています。実際に使える英語を身につけるための英語教育の充実に努めるとともにコンピュータでの文字入力等の習得、情報通信技術を活用した効果的な教科学習と同時にプログラミング的思考を育てます。特別な支援を必要とする子どもには、一人ひとりの状態に応じた適切な指導や支援体制の充実に努めるとともに、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みの構築を目指します。」と変更し、ICTの推進計画等、どんぐりプラン等をふまえた内容となっています。

続いて2子どもたちの豊かな心を育むでは、「学校や家庭、地域が一体となって心豊かな子どもを育てる必要があります。そのために、一人ひとりの知性と感性を磨き、想像力を育むための読書教育の充実に努め、ことばとこころを育てる読書活動を進めます。子どもたちが今の自分たち、これからの自分たちの生き方を深く見つめる縄文時代の学びを推進し、地域に深く心を寄せる子どもたちを育む取り組みを進めます。不登校の子どもたちへの対応については、行政・学校と家庭・地域が緊密に連携し継続的に取り組みます。また、中学校区を単位とした連続性のある小中一貫教育の推進や、茅野市型コミュニティスクールによる地域とともにある学校づくりを進めます。」と変更をしました。

続いて9ページをご覧ください。基本方針3「学習機会の充実と場の提供」の4「歴史文化資産の保護と活用」となっていたところを、「文化財の保護と活用」に変更をしました。こちらは全文を変更し、「八ヶ岳の豊かな自然のもと、悠久の歴史の中で生まれ、郷土の風土に培われた文化財は、茅野市のアイデンティティを形成する遺産であり、まちづくり、人づくりの基礎となるかけがえのない宝です。個性ある文化の香りたかいまちをつくり、市民の郷土愛を醸成することを目指し、茅野市が誇る縄文史跡をはじめとする文化財の保護と整備を図り、活用していきます。」となります。

前回のご意見等をふまえて変更したものは以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご意見等ありますか。

矢崎職務代理者

小中一貫教育やコミュニティスクールといったことは一般市民からしたらわからない部分があると思います。

教育長

9ページに詳細が書かれたものが載っています。

永嶋委員

私のような簡単にしか読んだことのない者からしてみると、前回よりもより分かり易い表現になっていると思います。

矢崎職務代理者

市で行っているＣＬＣやボーイスカウト、ガールスカウトなどは生涯学習に入るのでしょうか。

生涯学習部長

お互いに支え合うということから、最初の四角い枠の部分に、「市民の学びを支える、学びの成果の活用を支える、つながりを支える」と表現してありますが、そうした中に含まれることになろうかと思っています。

教育長

やや横断的な意味合いはありますが、４ページの３地域が支える子育て環境の充実などの中にＣＬＣが含まれてくると思います。表には出ませんが、２の社会的援助を必要とする子ども・家庭への支援にもＣＬＣが入ってくるかなと思います。

実施の主体は市民の方ですが、教育委員会でそのような条件は作っているという事になります。

また一読していただき、ご意見等ありましたら事務局までお願いします。

次にその他１「市議会１２月定例会に提出される予定の議案（条例改正関係）について」をお願いします。

幼児教育課長

その他１の資料をご覧ください。

こちらは茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例施行規則（平成２７年茅野市規則第１４号）の一部を改正する規則となります。国の法律改正に基づいて、茅野市の規則についても改正するものとなります。

３ページの新旧対照表をご覧ください。要点の説明をさせていただきます。今回、第２条第１項について改正になりますが、改正の趣旨としては平成３０年度の税率から指定都市に住所を有する者について、都道府県民税は２％、市民税は８％に改められました。指定都市以外に住所を有する者については従来通り都道府県民税が４％、市民税６％のままです。そのため、指定都市に住所を有する者とそれ以外の者で所得が同一であるにも関わらず利用者負担額を決める階層に差が生じる可能性が出てきてしまったことから差を出さないようにするためのものが第２条第１項の改正内容となっています。転入された方については前の市町村で決定された市民税等で茅野市の保育料の階層が決定します。この改正により、どの市町村に住んでいても同じ階層になります。

続いて第2条2項についてです。こちらは未婚のひとり親を寡婦等とみなす特例の改正内容となっています。改正の趣旨については、保育料を決定する際の階層は、父母の市民税額で決定となります。ひとり親の寡婦控除については、ひとり親となった理由が死別と離別の場合は受けることが出来ますが、今まで未婚の一人親は受けることが出来ませんでした。死別、離別、未婚のひとり親は実態として差があまりないのにも関わらず、寡婦控除の適応に差があるのは不公平であり、市民税額で階層判定される保育料にも差が出ることも不公平であることから今回の改正に至りました。今までも独自基準で適用していた自治体もありますが、今回は国の改正となりますので、全ての市町村が適用することとなります。平成30年9月1日からの保育料で運用をしていきます。

説明は以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

続いて都市公園条例についてお願いします。

生涯学習部長

議案第75号ということで、茅野市都市公園条例の一部を改正する条例についてとなります。理由については、庭球場の大規模改修に伴い、使用料を改定するため、本条例を提案するものとなります。テニスコートを全天候型にするために大規模改修を行っています。

総事業費179,000千円で現在改修工事を行っています。その中で平成31年3月に完了するという事で、新年度から使用料の改定をお願いするものです。

市民と市民以外の使用料については、市民の方については既に施設整備に関わる経費を税金で賦課していただいている負担公平性の立場から市民以外の使用料を市民の1.5倍を目安に見直しを行っています。今回の改修により全天候型のコートになるということで、使用料の差を設けずに同額とし、市民は600円、市民以外は900円とさせていただきたいと思います。

この条例の附則としては、平成31年4月1日から施行するとし、第2項でこの条例による改正後の茅野市都市公園条例の規定は、この条例の公布の日以後に許可を受けた施行日以後の使用について適用し、公布日前に許可を受けた施行日以後の使用については、従前の例によるものとなっています。

都市公園条例については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

次に学童クラブ条例についてお願いします。

こども部長

議案第 7 4 号の茅野市学童クラブ条例の一部を改正する条例についてとなります。

提案理由としては、新たに 4 施設を増設するために条例改正をお願いする内容となっています。

学童クラブについては、茅野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例を制定し、それに基づき運営をしています。平成 2 8 年から学童クラブを利用できる対象児童を小学校 6 年生までに拡大をしたこと、平成 2 9 年度からは多子世帯の同時入所について第 2 子は半額、第 3 子は無料という経済的な支援の実施に伴い、利用児童数が増加しました。条例で定める一人あたりの面積基準を満たすことが難しくなったことから新たに増設工事を実施し、対応することとなります。

改正条例の本文について説明させていただきます。第 2 条の表を次のように改めます。第三永明小学校学童クラブ、第三宮川小学校学童クラブ、第四玉川小学校学童クラブ、第五玉川小学校学童クラブの 4 施設を新たに追加する内容になっています。

附則として、この条例は平成 3 1 年 4 月 1 日から施行することとなります。

以上が議案第 7 4 号になります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

次にその他 2 「中大塩保育園及び宮川第二保育園の大規模改修工事について」お願いします。

幼児教育課長

中大塩保育園及び宮川第二保育園の大規模改修計画について説明（資料その他 2）

#### 【概要】

##### 1 大規模改修の方針

茅野市保育園管理計画に基づいて、既存園舎全体の改修工事を行い、園舎の長寿命化を図ります。耐震性の向上を図るとともに、現在の保育体制に合わせた間取りの変更、また、内外装材の張替や照明設備、給排水設備等の入替を行います。

なお、設計については、両園とも保護者や地域のみなさまで構成された建設委員会で協議を行いながら進めてきました。

##### 2 中大塩保育園の大規模改修設計の概要

（1）設計委託業務契約者 サン建築設計企業体

（2）工期 H 3 0 . 5 . 1 4 ～ H 3 0 . 1 1 . 2 1

### (3) 設計の概要

- ☐ 延べ床面積 1, 2 2 5 m<sup>2</sup>
- ☐ 構造・階数 鉄骨 平屋建て
- ☐ 設計内容

- ・園庭のトラック内を芝生化します。
- ・ほふく室を遊戯室として使用をしているが、園児数に比べ遊戯室の面積が広いいため、ほふく室を除去して空きスペースを泥んこスペースとします。
- ・テラスと園舎との段差40cmを、園舎の床を下げテラス上げて8cmまで解消します。
- ・保育士数に比べて事務室が大きく暖房効率も悪かったので、保育士数にあった大きさにします。
- ・基礎の補強、耐震壁の設置、柱や梁などの接合部の強化などを行うとともに、バランスよい壁の配置を行い、耐震性能を向上させます。
- ・園児数に合わせた保育室数とし、各保育室の配置を変更します。
- ・各保育室から使用しやすいようにトイレの配置を変更します。
- ・多目的トイレを設置するとともに、園児用トイレに大人用個室ブースを設け、大人の男女別に利用できるようにします。
- ・現在の衛生基準に合わせて、調理室の間取りを変更します。
- ・外壁、内壁、天井、床の張替を行います。
- ・保育室やリズム室から直接外に出ることができる出入口を設け、緊急時に多方向へ避難できる経路を確保します。
- ・照明設備を入れ替え、LED照明を設置します。
- ・給排水設備の入れ替えを行います。
- ・新たに、職員用の男女別更衣室を設置します。
- ・新たに、保育室、事務室、調理員控室に冷房設備を設置します。遊戯室には設置しません。
- ・新たに、ほふく室及び乳児室に床暖房設備を設置します。

## 3 宮川第二保育園の大規模改修設計の概要

- (1) 設計委託業務契約者 南諏設計共同企業体
- (2) 工期 H30.5.15～H30.11.30

### (3) 設計の概要

- ☐ 延べ床面積                      6 6 1 m<sup>2</sup>
- ☐ 構造・階数                      木造 平屋建て
- ☐ 設計内容

- ・通園時の園児の安全の確保と床面積の確保等から玄関を園庭内に変更します。
- ・道路からの騒音と振動対策として、一時保育室テラスに防音壁を設置します。
- ・遊戯室前に絵本コーナーを設置します。
- ・保育室の通風、採光を考慮し3、4、5歳児トイレをつくり変えます。
- ・基礎の補強、耐震壁の設置、柱や梁などの接合部の強化などを行うとともに、バランスよい壁の配置を行い、耐震性能を向上させます。
- ・多目的トイレを設置するとともに、園児用トイレに大人用個室ブースを設け、大人の男女別に利用できるようにします。
- ・現在の衛生基準に合わせて、調理室の間取りを変更します。
- ・外壁、内壁、天井、床の張り替えを行います。
- ・保育室やリズム室から直接外に出ることができる出入口を設け、緊急時に多方向へ避難できる経路を確保します。
- ・照明設備を入れ替え、LED 照明を設置します。
- ・給排水設備の入れ替えを行います。
- ・新たに、職員用の男女別更衣室を設置します。
- ・新たに、保育室、事務室、調理員控室に冷房設備を設置します。遊戯室には設置しません。
- ・新たに、一時保育室、ほふく室及び乳児室に床暖房設備を設置します。

## 4 工事期間中の保育体制

### (1) 中大塩保育園

米沢保育園で合同保育を行います。

### (2) 宮川第二保育園

宮川保育園で合同保育を行います。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

次にその他3「中学校台湾交流事業について（報告）」をお願いします。

#### 矢崎職務代理者

この度、台湾交流に参加させていただき、ありがとうございました。

3点ほど感想がありますので、述べさせていただきます。

1点目は生徒と職員についてですが、茅野高校同窓会長の原田さんからは、非常に今年の生徒は非常に一生懸命取り組んでいるという話がありました。ただ、私が見た範囲では、先生によってクラスの子どもたちと一生懸命溶け込んでいる先生と少し引き気味の先生に分かれている気がしました。それでも、全体的には非常に意欲的に取り組んでいたと思います。

2点目は私と渡辺係長と通訳の興高さんと2日目は一緒に教育局の范さんのところへ訪問をさせていただきました。茅野市長からの感謝状を渡させていただきました。范さんからは台湾の保育園では私立が多いという事でしたが、今年の茅野市来訪を機に保育園を公立にしたい思いがあるそうです。

3点目は2日目に新興中学で校長先生がボーイスカウトの格好をしてお出迎えをしてくれました。

ロープの結索や竹で蟬を作ったりしており、ボーイスカウトの活動を取り入れて体験を重視しているという事で大変感心しました。

私が感じたことはこの3点となります。以上です。

#### 教育長

ありがとうございました。

続いて教育総務係長より報告をお願いいたします。

#### 教育総務係長

その他3の資料をご覧ください。

今年の台湾交流事業は10月28日（日）から11月1日（木）までの4泊5日の日程で、昨年よりも1日多くしました。台湾側の方々からの、もう1日多くして台湾の文化を肌で感じてもらいたいという話の中で1日増やした日程となりました。

出発当日は朝5時20分に全生徒と引率される先生方が集まりました。教育長さんをはじめ、教育委員の皆様、職員の皆様にも集まっていただきましてありがとうございました。高雄空港に着いたのが午後4時頃でした。ホテルに到着し、一行を4中学の校長先生やPTA会長などの大勢の方がホテルで出迎えてくれました。夕食後は各学校ごとに集まり、次の日の交流の準備をしました。

10月29日（月）については、各学校の学校交流の初日となります。各学校の先生やPTAの方が送迎をしていただき、各交流場所へ移動をしました。光華国民中学校では、バルコニーから台湾の生徒がびっしり並び、お出迎えをしてくれました。その後は場所を変え、

歓迎式を行い、授業に移っていくというような流れでした。他の3校も恐らく同じような感じだったと思います。

私と矢崎職務代理者と団長等は教育局長が9月から新しい方に就任されましたので、ご挨拶がてら高雄市の教育局へ向かいました。その後には矢崎職務代理者さんにはすべての中学を回って、子どもの様子を見ていただきました。私は五福国民中学での授業を見学させていただきました。台湾の生徒が何人もサポートしてくれて、言葉は通じないものの直ぐに友達になる姿が伺えました。その後、生徒たちは一日の授業を終え、ホームステイ先の保護者のお迎えで各家庭へ向かいました。

10月30日（火）には学校交流の2日目となります。

ホームステイ先の台湾の各家庭では“おもてなし”をたくさんしていただきました。

例年の学校交流の二日目は元々の姉妹校へ行くのが通例ではありましたが、今回は壽山国民中学へ行きました。学校の裏山にはフリークライミングを行う施設がいくつかあります。今回はこの施設をお借りしての体験となりました。2009年にワールドゲームズという32の公式競技と7の公開競技に102カ国が参加したときの施設にもなります。

フリークライミングの後は新興高級中学の音楽班による管弦楽の演奏や地元混声合唱団、舞踏団による歌や踊りが披露され、茅野の生徒達も嵐の「ふるさと」という曲を合唱でお返しをさせていただきました。

昼食後は、昔ながらのおもちゃ「竹蟬」を台湾の生徒と協力し合い作りました。二日目の学校交流を終え、離れ離れになる寂しさ、ギリギリまで台湾の生徒との別れを惜しむ生徒の姿がありました。

10月31日（水）については、全ての学校交流を終え、高雄市内の見学に移りました。日本との交流の歴史を学ぶことのできる製糖工場の見学をしました。

矢崎教育長職務代理者と私は、生徒達とは別行動で、この9月まで高雄市教育局長で、現在、台湾教育部の范政務次長のところへ伺いました。范政務次長は、茅野市と高雄市の学校交流の礎を築かれ方です。茅野市の感謝の意を感謝状という形でお届けしました。范政務次長は、台湾教育界の中心的な方で大変お忙しい方ですが、台湾の今後の教育政策について、また日本の幼児教育等の仕組みについてお話しすることができました。

最終日の11月1日（木）については、午前4時15分にロビーへ集合をしました。ホテルから高雄国際空港まで市内をバスで移動し、空港に到着しました。台湾の姉妹校の校長先生方がお見送りに駆けつけてくださり、最後の最後まで感謝の言葉しかありませんでした。

3時間半のフライトで午前11時15分に成田空港へ到着しました。

5日間、普段の生活の中では経験できないことを経験したと思います。この経験が、英語を勉強するきっかけに、世界を知るきっかけに、家族への思いを再確認するきっかけであつたらと思います。



考え方のひとつとして、台湾の保護者との話から次のようなことをご紹介します。そのお母さんは、大学生の頃から日本に9年間留学されていたそうです。日本の方は、色々心配し過ぎる傾向にある。身を守るためには大事なことです、全てにおいて繊細に考え過ぎていると思う。これは日本人だけの感覚ではないでしょうか。色々な国に出掛け、色々な物を見て、色々な考え方にも触れる経験をした方がいい。私は自分の子どもにとって一番ふさわしい教育を受けさせたいと思っています。そのために親の責任で色々な経験をさせてあげたいと思っていますというようなお話がありました。非常に教育に対して熱心なんだなという事を強く感じました。

最後に今後の課題として4点ほど挙げさせていただきたいと思います。

1点目が学校の負担軽減（訪台時の学校紹介動画と手作り土産の作成。報告会資料の簡略化。訪日時のご歓迎と特別日課の編成など。）が必要かなと感じました。

2点目が担当教員の選考（担当教員の取り組み方が生徒に影響すると感じる。）は慎重に行う必要もあるように感じました。

3点目は対象者（対象者を2年生にしてみてもどうか。）を2年生にすることで、英語教育などを1年半しっかり学ぶことができ、色々な事を試す場としても良いのではないかなと感じました。

4点目は交流会を簡素化してもいいのではないかなと思いました。

交流会の報告については以上となります。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

次に事務局から連絡をお願いします。

教育総務係長

次回定例教育委員会日程についてお願いします。

12月14日（金）午前9時00分より704会議室にて、事務局会議を行います。

12月27日（木）午後9時30分より704会議室にて定例教育委員会を行います。  
よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございました。以上で11月定例教育委員会を閉会します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成30年12月27日

茅野市教育委員会          教   育   長

同職務者代理

委                          員

委                          員

委                          員

こども部長